

やさしく かしこく たくましく あすなろ



令和8年 1月10日
吉田小学校だより

1月号



新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎えました。皆様、本年も吉田小学校の教育活動に対し、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

学校では、3学期が始まりました。子どもたちは、冬休みに家族や地域の皆様と過ごし、やる気の充電がたっぷりとできたようです。年末年始の積雪で、一面銀世界となった通学路を元気に登校することができました。冬休みの期間、子どもたちの安全と健康に配慮くださり大変ありがとうございました。

言葉は「心へのプレゼント」



校長

3学期の始まりに際して、全校の子どもたちに以下のような話をしました。

皆さん、新年あけましておめでとうございます。新しい年が始まりました。

今日は、先生が大切にしている言葉を皆さんに紹介します。

「たった一言が、人を傷付ける。たった一言が、人を幸せにする。」

これは、言葉の不思議な力を表した言葉です。私たちは毎日、たくさんの言葉を使っていますが、その一言には、魔法のような力があるのです。

例えば、友達が縄跳びの練習をしていて、なかなか跳べなくて悲しそうな顔をしている時。「まだできないの？」という一言は、相手の心をチクッと傷付けてしまいます。でも、「あともう少しだよ！」「一緒に練習しよう」という一言はどうでしょう。相手の心に「よし、もう一回頑張ろう！」というやる気が湧いてきますよね。言葉は、形のない「プレゼント」です。相手が元気になるような、温かい言葉を選べる人になってほしいと思います。



実は、言葉の力は、相手に対してだけではありません。「自分が使う言葉」を一番近くで聞いているのは、自分自身です。難しい問題に出会った時、「無理だ、できない」と口に出すと、脳が「あ、これは無理なんだな」と諦めてしまします。けれど、そこで魔法の言葉を使ってみてください。「今はできないけど、練習すればできるようになる」「よし、まずは一問だけやってみよう」「失敗したけど、これは良い経験だ」このように、自分を励まして自分のやる気を引き出す言葉を使ってみましょう。そして、言葉の力でみんなが幸せになれるように努力していきましょう。

3学期も、子どもたちが笑顔で学校生活を送れるよう、職員一同、一人一人の子どもたちに心を込めて接していきたいと思います。

スマハピ運営委員会企画「クリスマス朝会」

去る12月17日(水)、スマハピ運営委員会が計画したクリスマス朝会が行われました。子どもたちが自分たちの手で「みんなが楽しめる時間を」と計画し、準備を進めてきたこの企画。当日は、冬の寒さを吹き飛ばすような温かい笑顔が校内に広がりました。朝会に先立って、全校児童は「自分の願い事」をカードに書きました。クリスマスツリーや一人ひとりの思いが書かれたカードが飾られて、体育館はクリスマスの雰囲気に包まれました。

朝会のスタートは、「縦割り班」での伝言ゲームです。背中に指で文字などを書いて伝言していきます。なかなか難しくて苦戦しましたが、学年を超えて協力し合うことで、あちらこちらから歓声が上がり、心を通わせる貴重な時間となりました。

ゲームで盛り上がった会場に登場したのは、サンタクロースとトナカイ。子どもたちは、笑顔と拍手で迎えました。一人ひとりに手渡されたプレゼント。受け取る子どもたちの「にこにこ」とした笑顔が印象的でした。

最後には、全校児童で記念撮影を行いました。スマハピ運営委員会のメンバーが一生懸命に考えた「楽しい企画」は、全校児童にとって忘れられない冬の思い出となりました。



クロスカントリースキー・ワクシング講習会

冬の訪れとともに、いよいよスキーシーズンが幕を開けます。去る12月16日(火)、3年生から6年生を対象に、クロスカントリースキーの「ワクシング(板の手入れ)講習会」を行いました。

講師には、春日勝男さんをお迎えしました。春日さんがこの講習活動を続けていらっしゃるのには、強い思いがあります。「自分が選手の頃にワクシングの重要性を知っていたら、もっと競技人生が豊かなものになっていたはず。だからこそ、今の子どもたちに伝えたい。」そんな春日さんの熱いメッセージを受け取り、子どもたちの表情も真剣そのもの。板を長持ちさせ、雪の上でスムーズに滑るためのワクシングや整備のポイントを丁寧に伝授してくださいました。子どもたちは、教えてもらった手順やポイントをその場で復唱しながら、一つひとつの工程を覚えていきました。

当日は保護者の皆様からもご参加いただき、親子で一緒にクロスカントリースキーに向き合う有意義な時間となりました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

クロスカントリースキーは、ここ吉田地域の伝統であり、誇るべき宝です。これから始まる冬の学習を通じて、子どもたちが自分の目標に向かって一歩ずつ努力できるよう、学校として支援してまいります。厳しい寒さの中ですが、白銀のフィールドを力強く駆け抜け、「冬を楽しむ吉田の子」として成長してほしいと願っています。地域の皆様、ご家族の皆様、今シーズンも温かい応援をよろしくお願い申し上げます。



各種コンクール等の入賞者紹介

子どもたちはいろんな分野に挑戦し、自分の力を向上させてきました。紙面の都合上、上位入賞のみ紹介します。

[第53回十日町市・中魚沼郡児童生徒発明工夫模型展]

＜模型の部＞ 十日町市議会議長賞 6年 FK 6年EM

奨励賞 3年 MS

入選 1年 RS

＜発明工夫の部＞ 入選 2年 ST

賞状



※次面へ続く

[第61回十日町市・中魚沼郡児童生徒科学研究発表会]

優秀賞 空気砲チーム 4年 MS 4年 HH
奨励賞 コンポストチーム 4年 AS 4年 SB
3年 MS
紙飛行機チーム 4年 HS 4年 KT
4年 IY 3年 NS

[第12回税に関する絵はがきコンクール]

十日町市長賞 6年 RK

[第40回新潟県JA共済小・中学生交通安全ポスターコンクール]

佳作 3年 MS 優秀学校賞 吉田小学校



[第75回新潟県競書大会]

<毛筆> 準特選 3年 NS
金賞 3年 MS 1年 RB
<硬筆> 金賞 3年 NS

[第61回新潟県中越教育美術展（特選以上）]

中越美術教育研究会賞 4年 KT
特選 4年 HH 3年 MS 2年 HK

[いきいきわくわく科学賞2025（第61回新潟県児童生徒科学研究発表会）]

奨励賞 「一番い力の強い空気砲はどれか？」アイラブ吉田チーム
4年 MS 4年 HH



小学校6年間は、特にいろいろな事柄に触れて、自分の興味を広げていく時期です。吉田小学校では、これからも、子どもたちの挑戦する心を応援していきます。

＜1月の予定＞

8日 (木) 3学期始業式 (給食有)
集団下校14:50 (担当職員引率)
9日 (金) 校内書き初め大会
避難訓練 (積雪時対応)
15日 (木) 委員会
16日 (金) 小中一貫教育計画訪問 (給食後下校)
18日 (日) ジュニアクロカン大会 (小千谷)
22日 (木) 委員会
25日 (日) 上石杯まつだいクロカン大会 (松代)
30日 (金) 吉田中入学説明会 (吉田中進学保護者参加)
スキー前日準備
31日 (土) 親善スキー大会(5・6年)
月曜5限時程(1～4年)※全校弁当

＜2月の予定＞

1日 (日) 松之山スキー大会 (松之山)
2日 (月) 振替休業日
6日 (金) アントレ販売活動 (インターハイ会場)
10日 (火) ちんころ制作
12日 (木) 委員会3～6年 (6年最終)
14日 (土) スキー前日準備
15日 (日) 市民スキー大会 (全校参加) ※全校弁当
16日 (月) 振替休業日
18日 (水) 小中スキー交流会
19日 (木) 新1年生体験入学
21日 (土) スキー前日準備
22日 (日) 吉田地区民スキー大会 (吉田) ※弁当
新潟県クロスカントリースキー大会 (次之上)
23日 (月) 天皇誕生日
24日 (火) 振替休業日
26日 (木) 雪遊び教室 (1・2年)
27日 (金) アルペンスキー教室 (3～6年)

